

注3

大学番号：国086

[平成23年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 情報科学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 教育研究支援部企画総務課

職名・氏名 キカクソウムカチョウ 企画総務課長 オクダ コウイチ 奥田 耕市

電話番号 0743-72-5933

（夜間） 0743-72-5111

F A X 0743-72-5011

e-mail houki@ad.naist.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例) ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	7
3	既設大学等の状況	12
4	教員組織の状況	13
5	その他全般的事項	14

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学

(2) 大学名

奈良先端科学技術大学院大学

(3) 大学の位置

〒630-0192
奈良県生駒市高山町8916番地の5

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
情報科学研究科 情報科学専攻(博士前期課程)	2	135	270	
修士(理学・工学)				
情報科学研究科 情報科学専攻(博士後期課程)	3	40	120	
博士(理学・工学)				

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

(博士前期課程)

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学		
A 入学定員	135 () []		人 () []		人 () []		1.03	倍 ※平成23年度秋季入学（10月入学）については、平成23年7月及び9月に入学者選抜試験を実施する予定。
志願者数	490 (28) [23]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	447 (26) [23]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	184 (9) [9]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	140 (8) [9]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.03							

(博士後期課程)

区分	報告年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学		
A 入学定員	40 () []		人 () []		人 () []		人 () []		0.72	倍 ※平成23年度秋季入学（10月入学）については、平成23年7月及び9月に入学者選抜試験を実施する予定。
志願者数	31 (4) [6]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []			
受験者数	30 (4) [5]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []			
合格者数	30 (4) [5]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []			
B 入学者数	29 (4) [5]	— (—) [—]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []			
入学定員超過率 B/A	0.72									

- (注) ・ () 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

(博士前期課程)

学 年	報告年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	
1年次	[9] 140	[-] -	[]	[]	[]	[]	※平成23年度1年次在学者数は、春季入学による者のみの数。(秋季入学は10月に実施する予定)
2年次			[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]	
計	[9] 140		[]	[]	[]	[]	

(博士後期課程)

学 年	報告年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	春季入学	秋季入学	
1年次	[5] 29	[-] -	[]	[]	[]	[]	[]	[]	※平成23年度1年次在学者数は、春季入学による者のみの数。(秋季入学は10月に実施する予定)
2年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	
計	[5] 29		[]	[]	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成23~25年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

(博士前期課程)

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [9] 140	0.00%
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 140人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

(博士後期課程)

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [5] 29	0.00%
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 29人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	(主な退学理由)	

- (注) ・ 各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間（例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで）の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数＋当該対象年度の前年度までの確定した在学者数】で除した割合（％）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
 - ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・ 就学意欲の低下 ・ 学力不足 ・ 他の教育機関への入学・転学 ・ 海外留学
 - ・ 就職 ・ 学生個人の心身に関する事情 ・ 家庭の事情 ・ 除籍 ・ その他

2 授業科目の概要

<情報科学研究科 情報科学専攻（博士前期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	領域	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	共通	アルゴリズム概論	1前		2		1	1	2				担当教員を変更
	共通	計算機システム概論	1前		2		1	1	2				担当教員を変更
	共通	バイオサイエンス概論	1前		1								
	共通	物質創成科学概論	1後前		1								配当学期を変更
	共通	情報科学概論	1前		1		4						
専門科目	C	情報理論	1前		2			1					
	C	計算理論Ⅰ	1前		2		1						
	C	計算理論Ⅱ	1前		2		1	1					担当教員を変更
	C	計算理論Ⅲ	1後前		1		1						配当学期を変更
	C	安全安心工学	1後		2		1				1		担当教員を追加
	C	ハードウェア設計論Ⅰ	1後		2			1			1		担当教員を追加
	C	ハードウェア設計論Ⅱ	1前		2		1				2		担当教員を追加
	C	高性能計算機アーキテクチャ	1前		1		1						
	C	分散システムとミドルウェア	1前		1		1	1					担当教員を変更
	C	ソフトウェア設計論	1前		2		1				1		担当教員を追加
	C	ソフトウェア工学Ⅰ	1前		2		1				1		担当教員を変更
	C	ソフトウェア工学Ⅱ	1後		2			1			1		
	C	データ工学	1後		1		1	1					担当教員を変更
	C	先端ソフトウェア工学Ⅰ	1前		2		1				1		担当教員を追加
	C	先端ソフトウェア工学Ⅱ	1後		2		1				1		
	C	情報ネットワーク論Ⅰ	1前		2		1	1					
	C	情報ネットワーク論Ⅱ	1後		2		1	1			2		担当教員を変更
	C	情報セキュリティ運用リテラシー	1通		2		1	1					
	C	最新情報セキュリティ特論	1通		2			1					教育課程見直しに伴い、廃止
	C	実践情報セキュリティ演習Ⅰ	1通		2			2					
	C	実践情報セキュリティ演習Ⅱ	1通		2			2					
	C	実践情報セキュリティ演習Ⅲ	1通		2			2					
	M	計測情報処理Ⅰ	1前		2		1				2		
	M	計測情報処理Ⅱ	1前後		2		1	1			1	2	担当教員を追加。配当学期を変更
	M	音情報処理論Ⅰ	1前		2		1	1			1		
	M	音情報処理論Ⅱ	1後		2		1	1			1		
	M	人工知能基礎論	1前		1			1					
	M	人工知能論	1前		2			1					
	M	環境知能論	1前		2			1					担当教員を追加
	M	計算言語学	1後		2		1						
	M	ヒューマンインターフェース論	1前		1			1					隔年開講に変更
	M	コンピュータグラフィックス	1前		2		1				1		担当教員を変更
	M	コンピュータグラフィックス特論	1後		1		1				1		担当教員を変更
	M	画像情報処理論	1前		2		1			1			担当教員を追加
	M	情報通信システム論Ⅰ	1前		2		1	1					担当教員を変更
	M	情報通信システム論Ⅱ	1後		1		1						
	M	知的システム構築論	1後		1		1						
	M	パターン認識論	1後		2			1			1		隔年開講に変更
	A	システム工学Ⅰ	1前		1		1						隔年開講に変更
	A	システム工学Ⅱ	1後		2			1					
	A	システム工学基礎	1後		1		1						
A	システム制御Ⅰ	1前		2		1	1					担当教員を追加	
A	システム制御Ⅱ	1前		1			1						
A	ロボティクスⅠ	1前		2		1	1						
A	ロボティクスⅡ	1後		2		1	1						
A	先端ロボット概論	1前		1		2	3	3		3	1	担当教員を追加	
A	先端ロボット構成論	1後前		2		1	1	2		4	2	担当教員を変更。配当学期を変更	
A	先端ロボット開発特論Ⅰ	1前		1		1				1		隔年開講に変更	
A	先端ロボット開発特論Ⅱ	1前		2		1				1		隔年開講に変更	
A	情報生命学Ⅰ	1前		1		1	1					隔年開講に変更	
A	情報生命学Ⅱ	1前		1			2					担当教員を変更	
A	機械学習	1前		2		1				2			
A	計算神経科学	1後		1			1						
A	生命機能計測学	1後		2		1	1						
A	システムズバイオロジー	1後		2		1	1						

	A	先端融合科学特論Ⅰ	1後			1							
	A	先端融合科学特論Ⅱ	1後	1									
	共通	先進情報科学特別講義Ⅰ	1後	1					10	8		担当教員を変更	
	共通	先進情報科学特別講義Ⅱ	1後	1					10				
	共通	先進情報科学特別講義Ⅲ	1後	1					10	8		担当教員を変更	
	共通	先進情報科学特別講義Ⅳ	1後	1					10				
	共通	プロジェクト実習Ⅰ	1通	2					10				
	共通	プロジェクト実習Ⅱ	1通	2					10				
	共通	プロジェクト実習Ⅲ	1通	2					10				
	共通	プロジェクト実習Ⅳ	1通	2					10				
	共通	アカデミックボランティア実習Ⅰ	1通	1		1	2	1				担当教員を変更	
	共通	アカデミックボランティア実習Ⅱ	1通	1		1	2	1				担当教員を変更	
	共通	プログラミング演習	1前	2			1		5			担当教員を追加	
	共通	先端領域特論A	1後	1									
	共通	先端領域特論B	1後	2		1							
	共通	先端領域特論C	1後	2								隔年開講に変更	
	共通	先端領域特論D	1後前	1								配当学期を変更	
	共通	先端領域特論E	1後	1		1	2					隔年開講に変更	
一般科目	共通	科学技術論・科学技術者論	1前	1									
	共通	基礎数学Ⅰ	1前	2									
	共通	基礎数学Ⅱ	1前	2									
	共通	数理科学概論Ⅰ	1後	2									
	共通	数理科学概論Ⅱ	1後	2									
	共通	英語プレゼンテーション法入門	1前	1									
	共通	英語コミュニケーション法	1後	2									
	共通	英語ライティング法	2後	1									
	共通	英語プレゼンテーション法	2前	1									
	共通	異文化間コミュニケーション (先進学際領域特論Ⅰ)	1後	1									
	共通	技術経営概論 (先進学際領域特論Ⅱ)	1前	1								隔年開講に変更	
	共通	学際領域特論A	1前	1									
	共通	学際領域特論B	1後	1								隔年開講に変更	
	共通	学際領域特論C	1前	1									
	共通	学際領域特論D	1前	1									
	共通	学際領域特論E	1後	1								隔年開講に変更	
	共通	学際領域特論F	1通	1									
共通	情報倫理	1後	1										
共通	環境と情報	1後	1										
共通	日本語文化入門A	1前	2								講義内容を反映した名称に変更		
共通	日本語文化入門B	1後	2								隔年開講に変更。講義内容を反映した名称に変更		
研究指導等	共通	ゼミナールⅠ	1～2通	1			20	21	18		38	34	担当教員を変更
	共通	ゼミナールⅡ	1～2通	1			20	21	18		38	34	担当教員を変更
	共通	研究論文	1～2通		6		20	21	18		38	34	担当教員を変更
	共通	課題研究	1～2通		2		20	21	18		38	34	担当教員を変更
※注 C: コンピュータ科学領域…ディベンダブル、グリーンIT等、次世代コンピュータ科学に求められる基盤技術を確立させるため、コンピュータ本体及び情報ネットワークに関する教育研究を行う。 M: メディア情報学領域…高度情報化社会における人間を支援する基盤技術を確立させるため、コンピュータと人間のインタラクション及びメディアに関する教育研究を行う。 A: システム情報学領域…生命と知性の本質をシステムとして追求し応用するため、生命科学と情報科学の融合と並行してシステム科学との強い連携・融合を進める教育研究を行う。 共通: 各領域に共通の授業科目。													

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	101	0	103	2	100	0	102	
				[0]	[Δ1]	[0]	[Δ1]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年度に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	ヒューマンインターフェース論	1	1前	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
2	パターン認識論	2	1後	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
3	システム工学 I	1	1前	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
4	先端ロボット開発特論 I	1	1前	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
5	先端ロボット開発特論 II	2	1前	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
6	情報生命学 I	1	1前	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
7	先端領域特論 C	2	1後	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
8	先端領域特論 E	1	1後	専門	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
9	技術経営概論	1	1前	一般	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
10	学際領域特論 B	1	1後	一般	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
11	学際領域特論 E	1	1後	一般	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有
12	日本語文化入門 B	2	1後	一般	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	最新情報セキュリティ特論	2	1通	専門	選択	教育課程の見直しに伴い、同内容を実践情報セキュリティ演習Ⅰ～Ⅲにおいて行う。代替措置有

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学は、選択科目として既に多様な授業科目を開講している。その中で、今回、未開講科目となったものは、隔年開講への変更であり、また、廃止科目となった「最新情報セキュリティ特論」は、「実践情報セキュリティ演習Ⅰ～Ⅲ」の中でその教育を行うこととしており、それぞれ代替措置が講じられている。このため、学生の履修に対する影響はないと考える。
 また、学生への周知は、変更後の教育課程及びシラバス等を記載した学生ハンドブックにより、オリエンテーション等で説明をしている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.12}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

<情報科学研究科 情報科学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
特別講義等	国際化科目ⅠA	1-2-3前・後		1								
	国際化科目ⅠB	1-2-3前・後		1								
	国際化科目ⅡA	1~3通		2		20	24	18				担当教員を変更
	国際化科目ⅡB	1~3通		2		20	24	18				担当教員を変更
	国際化科目ⅡC	1~3通		2		20	24	18				担当教員を変更
	先進学際領域特論Ⅰ	1~3通		1		20	24	18				担当教員を変更
	先進学際領域特論Ⅱ	1~3通		1		20	24	18				担当教員を変更。隔年開講に変更
	先進情報科学特別講義Ⅰ	1~3通		1					10	8		担当教員を変更
	先進情報科学特別講義Ⅱ	1~3通		1					10			
	先進情報科学特別講義Ⅲ	1~3通		1					10	8		担当教員を変更
	先進情報科学特別講義Ⅳ	1~3通		1					10			
先進情報科学考究	1~3通		2		20	24	18				担当教員を変更	
一般科目	先進ゼミナール	1~3通	2			20	24	18		38	34	担当教員を変更
	博士学位論文研究Ⅰ	1前		3		20	24	18		38	34	担当教員を変更
	博士学位論文研究Ⅱ	1後		3		20	24	18		38	34	担当教員を変更
	博士学位論文研究Ⅲ	2前		3		20	24	18		38	34	担当教員を変更
	博士学位論文研究Ⅳ	2後		3		20	24	18		38	34	担当教員を変更
	博士学位論文研究Ⅴ	3前		3		20	24	18		38	34	担当教員を変更
	博士学位論文研究Ⅵ	3後		3		20	24	18		38	34	担当教員を変更

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	18	0	19	1	18	0	19	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	先進学際領域特論Ⅱ	1	1～3通	特別講義等	選択	隔年開講に変更したため。代替措置有

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

今回、未開講科目となったものは、隔年開講への変更であり、代替措置が講じられている。このため、学生の履修に対する影響はないと考える。
 また、学生への周知は、変更後の教育課程及びシラバス等を記載した学生ハンドブックにより、オリエンテーション等で説明をしている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.05}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況【該当なし】

大学の名称	〇〇大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<情報科学研究科 情報科学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
41	38	79	2	38	34	72	1	
(37)	(35)	(72)	(1)	[△3]	[△4]	[△7]	[△1]	

<情報科学研究科 情報科学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
41	38	79	2	38	34	72	1	
(37)	(35)	(72)	(1)	[△3]	[△4]	[△7]	[△1]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<情報科学研究科 情報科学専攻（博士前期課程・博士後期課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成23年7月ごろ)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス (<http://www.naist.jp/corporate/shin-senkou.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。